

福井県におけるツマグロヒョウモンの遅い記録

和田 茂樹*

Late records of *Argyreus hyperbius* (Linnaeus) in Fukui Prefecture, Japan

Shigeki WADA*

福井県では近年ツマグロヒョウモン *Argyreus hyperbius* (Linnaeus) の増加が著しく、平野部から山地に至る各地で成虫が観察されている。下野谷(2000)は、本種が特に多数観察された1999年に、福井市近郊で12月中旬まで成虫が観察されたことを報告しているが、筆者も同年の晩秋～初冬に本種の成虫を観察しているので報告する。

1 ♀目撃，丹生郡清水町杉谷，21-XI-1999；1 ♂ 1 ♀目撃，三方郡三方町気山，22-XI-1999；
1 ♂ (写真撮影)，三方郡三方町気山，10-XII-1999。

11月下旬以降に本種の成虫が観察された日は、いずれも快晴であった。1999年は11月下旬に奥越の山間部で降雪があったが、平野部では12月中旬まで本格的な降雪はなかった。これらの記録は、福井県においても少なくとも平野部に本格的な雪が降るまでは、本種の成虫が生存しうることを示している。

参 考 文 献

下野谷豊一. 2000. ナガサキアゲハの福井県への侵入. 昆虫と自然, 35(4): 18-22.

*〒918-8004 福井市西木田3-8-18